



音楽で結ぶ心の架け橋 日韓交流室内楽コンサート開催!

宗像市では、8月5日(火)に、韓国金海市との友好交流を記念した日韓交流室内楽コンサート「弦楽四重奏とフルートによる、癒しと郷愁の旋律」を開催します。

宗像市と金海市は、1992年に姉妹都市を締結し、以来、文化や教育、青少年の相互訪問など、多様な分野にわたって親交を深めてきました。また、会場である海の道むなかた館は、金海市大成洞古墳博物館と博物館協定を締結しており、日韓交流に縁深い場所です。

本公演は、これまで両市が重ねてきた様々な分野での交流を礎に、音楽を通して両市民の心がより深く結ばれることを願って開催します。

テーマは「記憶・交流・癒し」。出演は韓国の慶尚フィルハーモニーオーケストラのメンバーによる弦楽四重奏とフルート。日本と韓国の名曲を繊細な編成で演奏し、国や世代を超えた感動をお届けします。

プログラムには、韓国映画『トンマッコルへようこそ』の「カザブエ」、フランス映画『ラ・ブーム』の青春ソング「愛のファンタジー」、映画音楽『Moon River』『Over the Rainbow』などの世界的名曲をはじめ、韓国の伝統民謡「アリラン」やドラマ『冬のソナタ』主題歌などが並びます。さらに、韓国シンガーIUや松田聖子、あいみょんなど、日韓両国で親しまれるアーティストの楽曲も演奏予定です。

【慶尚フィルハーモニーオーケストラ コンサート概要】

日時 : 8月5日(火) 15:00~16:00

(開場 14:30)

場所 : 海の道むなかた館 (宗像市深田 588)

出演 : 慶尚フィルハーモニーオーケストラ(5人)

内容 : 弦楽四重奏とフルート編成の演奏

定員 : 先着70人(要電話申込・鑑賞無料)



《慶尚フィルハーモニーオーケストラ》

【慶尚フィルハーモニーオーケストラ】

韓国・金海を拠点に活動する民間交響楽団で、若手芸術家の創造性と市民と共にある公演文化の拡充を理念に掲げている。クラシックから創作音楽、公的公演まで幅広いレパートリーを展開し、地域巡回や教育・福祉分野での活動を通じて、慶尚南道の音楽文化をけん引している。

【問い合わせ先】 ※ご取材いただける場合は事前にご連絡ください

取材について 宗像市秘書政策課 担当: 井口・肥山 電話:0940-36-0890
申込について 宗像市世界遺産課 担当: 井上・磯部 電話:0940-62-2600